

ファイト

No.31

岩井 大 ファンクラブ機関紙(年4回発行)

発行者: 岩井 淑

住所: 〒262-0032

千葉市花見川区幕張町4-2 LM3-104

連絡先: Tel:043-272-0825 Fax:043-272-0825

URL: <http://kuchan.ec-net.jp/index.htm>Mail: iwai-8man8@marble.ocn.ne.jp

1月31日 通算戦績:25戦20勝(7KO)4敗1分

8ラウンド判定勝ち

1月31日、大は2017年の初戦として後樂園ホールのセミファイナル8回戦に登場した。対戦相手は真正ジムの山口翔太選手で戦績は17戦14勝8KO3敗の26歳。2012年の西日本新人王になった好選手だった。

試合前に対戦相手について大に訊いたところ、ガツガツ前に出てくる選手なので対策は既に済んでいる、とのことだった。

8ラウンドを戦い、4ポイント、6ポイント、6ポイント差の3-0(78-74、79-73×2)の安定した判定勝ちで完勝だった。ジャッジの2人が6ポイント差ということは、大から見て8ラウンド中で7ラウンドを優勢に進め、1ラウンドが相手選手が優勢であった、という圧倒的な勝利だった。

試合展開

前半:1ラウンド～4ラウンド

1ラウンド終了時点で山口選手はスピードではなく、左ボディと右アッパー、ストレートを多用し、殆どジャブを打ってこないのを見切り、大は左ジャブを出しながら右アッパー、ストレート、左ボディ、フックと色とりどりにパンチをヒットさせ、完全に距離を制御した。

1分間のインターバル中にも加藤トレーナーと次ラウンドの戦術を確認しながら戦う余裕があった。

山口選手は積極的に前に出てくるが大のジャブに氣勢を削がれ、パンチは空を切る場面が多い。応援団からの“いわい”コールが熱を帯びてきた。

後半:5ラウンド～8ラウンド

後半に入っても山口選手は打たれても打たれても前に出てきてパンチを繰り返す。いい根性をしている。

5ラウンドでも大の繰り返す左ボディ、右アッパー、右ストレートなどが次々に決まり、ラウンド終了時には観客席に大きく右手を挙げてガッツポーズも出た。

6ラウンド終了間際には大の左フックで山口選手の腰が沈む。

7ラウンドも相変わらず前進してくる山口選手に対して大は若干疲れたようだ。

8ラウンド、山口選手の左フックを不用意に浴びる。ラウンド終了後ジャッジ判定が読み上げられ、3-0大差の判定勝ちだった。

加藤トレーナーのコメント

内容、結果共に試合前の予想通りにいきました。

試合までの練習では、身体のバランスが良くなってきたので、今まで打ち方や身体の使い方の方に割いていた時間を別の練習に使えた。自分と大にしかわからないけど練習してきた動き、コンビネーションで試合をコントロールできていたと思います。

試合に限って言えば、やってきたこと出さなくても、得るものあって勝てればいいと思ってるけど、やっぱりやってきたことを出して結果がついてくるのは嬉しい。

派手な試合やタイトルのかかった試合ではなかったけど、トレーナー冥利に尽きる勝利でした。

大のコメント

判定3-0(78-74、79-73×2)で勝利しました。

トレーナーとの試合へ向けて何度も繰り返したミットのパターンが超絶はまり、それだけで勝てました。(^^)

映像で振り返りましたが、着目して重点的に意識してた体の部分はまだまだ納得の範疇にはいかず改善の余地あります。

ただ試合後は一旦しっかりガス抜きをすると、次戦へ向けての気合いの初速が違いますので年末年始休暇を返上した分ゆっくりします。本当にたくさんの応援ありがとうございました！

2017.1.31.後樂園ホール



2017年へ ジャンプ

2017.1.31.後樂園ホール



5ラウンド 大の左ボディが突き刺さる



応援



【声援1】O・Kさん

大君完全勝利！おめでとうございます。終盤少し守勢になりましたが、最後まで安心して応援することが出来ました。良い2017のスタートダッシュ！これからは益々楽しみです。更に練習に精進して夢を叶えて下さい。年寄りの冷や水「バッティング」を避ける技術を磨いてください。大君が燦然と輝くベルトを腰に巻く日を首を長くしてまっています。

【声援2】I・Kさん

良かったねー。勝利、おめでとう。大くんは一步一步確実に進んでいくね。偉い！

【声援3】K・Tさん

大くん強くなったねえ。最近、バッティングしなくなったのがいいね。頭をぶつけて切ると大変だからね。おめでとうございます。

おやじのひとこと

客観的にみれば今回の試合は完勝だったと思うが、欲を言えば終盤7、8回の被弾は不用意だった。「打たせずに打つ」というボクシングの究極の目的を実行することは難しいと思うが、その実現に向け更なるトレーニングを続けていこう。今回は正月休みも返上してトレーニングをしていたので、少し休んで次の目標に進んでいこう。